



# 労働力確保支援 センターだより

## 第30号

発行：公益社団法人  
福島県森林・林業・緑化協会  
〒960-8043  
福島市中町5番18号  
(福島県林業会館内)  
TEL 024-521-3270  
FAX 024-521-3246  
平成29年11月発行



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

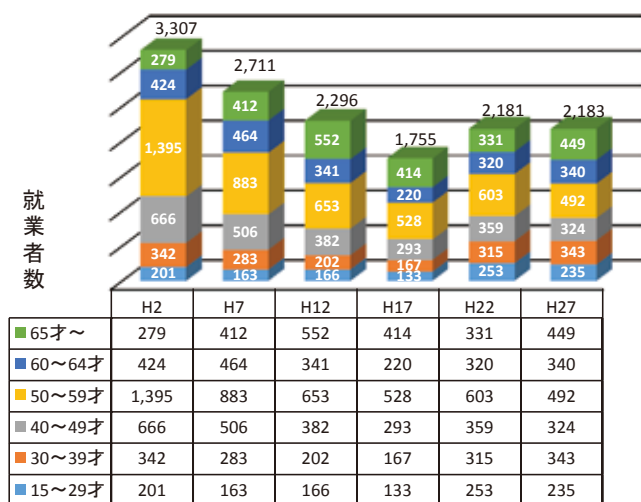
写真説明：高性能林業機械実践研修会（いわき市田人町） フォワーダ操作実習の様子

### 目次

|                         |   |                         |    |
|-------------------------|---|-------------------------|----|
| 福島県の林業労働力をとりまく情勢について…   | 2 | 林業雇用改善推進会議について……………     | 10 |
| 高性能林業機械をPRするDVDを製作…………… | 3 | 福島県農林漁業就業等対策・連絡協議会について… | 11 |
| 高性能林業機械実践研修会を開催……………    | 4 | 森林・林業担い手育成事業の実施……………    | 12 |
| 就労者のキャリア形成に向けての取り組み…    | 6 | 改善措置実施状況報告書等にみる事業体の現状…  | 14 |
| 現場見学会・就業相談会を開催しました……    | 8 | 福島県認定事業体一覧表（流域別）……………   | 15 |
| 雇用管理研修会を開催しました……………     | 9 | 福島県認定事業体位置図（流域別）……………   | 16 |

# 福島県の林業労働力をとりまく情勢について

## 福島県の年度別・年齢階層別林業就業者数の推移



本県の林業就業者は、昭和35年度に全体で14,236人、昭和40年度に8,040人、昭和45年度に5,583人と激減しました。

近年の就業者数は、平成17年度の1,755人を境に上昇に転じ、平成22年度2,181人、平成27年度2,183人となりました。

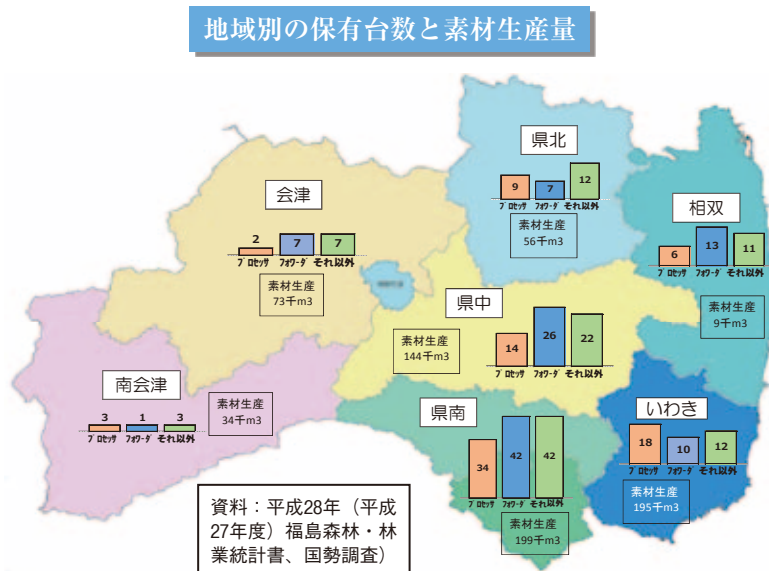
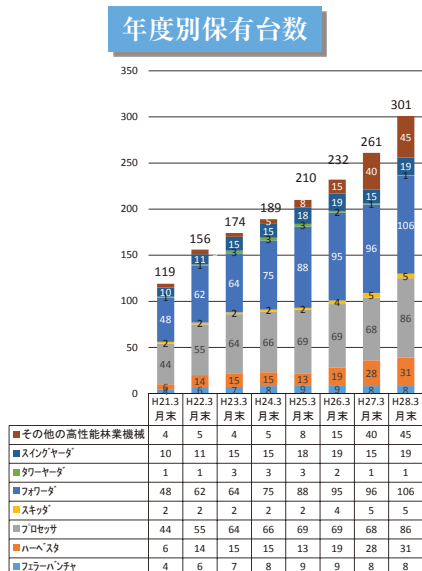
特筆すべきは、平成23年3月11日の東日本大震災と其後の福島第一原子力発電所の事故に伴い、就業者の減少が懸念されていましたが、平成27年度調査時点では、総数としては現状維持に留まったことが挙げられます。

ただし、若年層を含む15歳から49歳までの人数は平成22年度の927人から902人と減少しており、「緑の雇用」などの対策による若年層の新規就業効果は見られるものの、50歳代から59歳の年齢層が増加せず、65歳以上が118人も増加して、全体の就業者数を維持しているという顕著な高齢化の情勢が見られます。

## 福島県の高性能林業機械保有台数の年度別推移・地域別台数

林業労働の軽減、生産性の向上に欠かせない本県の高性能林業機械の保有状況は、平成4年の10台から右肩上がりに増加し、平成21年3月末の119台から7年後の平成28年3月末には、2.53倍の301台に増加しており、顕著な増加傾向が見られます。単年度で見ても、平成28年3月末は前年より40台の増加となっています。平成28年3月末の高性能林業機械の種類別の保有台数は、フォワーダ106台、プロセッサ86台、スイングヤーダ19台、ハーベスタ31台で、プロセッサの台数の伸びが顕著です。

また、平成28年3月末の農林事務所別の保有台数では、県北が28台、県中62台、県南118台、会津16台、南会津7台、相双30台、いわき40台で、県南地方の保有が際立っています。



資料：平成28年（平成27年度）福島森林・林業統計書、国勢調査



# 高性能林業機械をPRするDVDを製作

当協会では、平成29年2月にDVD「キラリ！福島の森林づくり～いま、高性能林業機械がおもしろい～」を製作しました。このDVDは、高性能林業機械のPRを通して、福島県の魅力、林業の魅力、それを支える林業事業者の魅力等を発信し、林業への就業希望者や林業事業者の若手就業者等の確保、育成等を図ることを目的に製作したものです。

撮影は昨年12月に行われ、一部の撮影には当協会も立ち会い、製作会社とコミュニケーションを取りながら行いました。その中で、岩手県奥州市水沢区にあるイワフジ工業株式会社を訪問しました。



イワフジ工業(株)での打合せ



出荷前のフォワーダを撮影



プロセッサのメンテナンス研修を撮影

1台1台、手作業で組み立てられる林業機械やアタッチメントを見学しながら、出荷前のフォワーダや、工場内の施設で行われているプロセッサのメンテナンス研修の様子を撮影しました。また、今後開発を進める予定の林業機械について、インタビューを行いました。

さらに、林業事業者にもご協力をいただき、現場作業の様子も撮影させていただきました。

立ち会った塙町のウッド福生(有)の現場では、プロセッサによる造材やグラップル付バックホウによる積込、フォワーダによる運材の様子などを撮影しました。作業員の方が、慣れた手つきでスムーズに機械を操作する様子を、カメラのアングルを変えながら何度も撮影を行っていました。



グラップル付バックホウ作業の撮影



フォワーダ走行の撮影



プロセッサ作業の撮影

このほかにも、様々な林業機械を活用し、県内各地で活躍されている林業事業者や作業員の方のインタビュー等を行い、計40分のDVDとなっております。



完成したDVDのジャケット（表・裏）、及び盤面デザイン



年末の多忙な時期にも関わらず、撮影にご協力くださった皆様、また森林管理署等関係機関の皆様には、改めて御礼申し上げます。

なお、完成したDVDは、主に県内の事業者の皆様に向けて、当センターにて無料で貸し出しを行っております。

社内研修での視聴等、ご利用を希望される場合は、当センターまでご連絡ください。（貸し出し可能本数：20本）

# 高性能林業機械実践研修会を開催

高性能林業機械の実機を使用した実践研修会を、平成29年10月17日(火)～19日(木)の3日間の日程で、いわき市にて開催しました。

毎年開催している研修会ですが、今回はのべ87名の参加者となり、初日はいわき市の林業研修センター湯ノ岳山荘会議室にて室内研修を行いました。

室内研修では、日本キャタピラー合同会社から講師を迎えて、木材伐出機械等に係る改正労働安全衛生規則等の概要、安全な作業への取り組み、機械の構造及び保守・点検・管理の方法、可燃物体積による火災警告、これからの新しい林業機械について講義を行いました。



支援センター事務局長の挨拶



日本キャタピラー（同）スタッフ紹介



室内研修の様子

安全な作業への取り組みに関する講義では、4つのグループに分かれて林業での災害事例を見ながら、事故が起きた原因とその対策についてのグループ討論を行いました。さらに、グループごとに、最重要と思われる対策について発表を行い、全員で指差呼称を行いました。



グループ討論の様子



グループ別に対策を発表、指差呼称



午後の講義の様子

午後の研修では、機械の構造及び保守・点検についての講義を行い、日常点検のポイント（オイル等の点検、グリスアップなど）を挙げ、これらの点検や管理を徹底して行うことで、修理コストの低減と作業性能の維持が可能であるとの説明がありました。

その後、林業仕様において注意すべき項目として、可燃物体積による火災への警告や、これからの新しい林業機械についての講義があり、充実した内容の室内研修となりました。

翌18日(水)、19日(木)の2日間は、有限会社平子商店より講師を迎えて、いわき市田人町内の県有林（有平子商店作業地）において、実機を操作する現地研修を実施、スイングヤーダ・プロセッサ・グラップル付フォワーダの3台により、集材・造材・はい積み作業を班別に行いました。



プロセッサの操作実習



スイングヤーダの操作実習



グラップル付フォワーダの操作実習



また、18日には、室内研修に引き続き日本キャタピラー合同会社より講師を迎えて、実機による日常点検、オイル・エレメント等の交換などメンテナンス実習も行いました。



平子指導員による挨拶



全員によるスイングヤーダ索張実習



フォワーダによる運材実習



実機によるメンテナンス実習



オイル交換等の実習



足回り等、日常点検の実習

普段は、あまり林業機械を取り扱っていない研修生が多く、手元の様々なボタンやレバーの操作に苦労しながらも真剣に取り組んでいました。また、メンテナンス実習についても、前日の室内研修で学んだ内容を実際の機械を使って復習することができ、「ぜひ今後の作業に生かしていきたい」との声が多く寄せられました。

研修3日目の19日は、台風21号の接近に伴い秋雨前線の活動が活発となり、夜明け前から雨が降り続くあいにくの天候となりました。時折、強く降ることもあり、足場の悪い現場での作業は難しいと判断し、会場を田人町「おくふろの宿」に変更し、DVD等による高性能林業機械の作業システムに関する室内研修を行いました。

DVDには、先進的な林業機械を中心に、集材機やタワーヤーダ等を利活用した架線集材の様子も多く納められており、研修生は、普段あまり目にする機会がない林業機械や、それらを活用した作業システム等を、興味深く鑑賞していました。



阿久津専門員による解説



専門員の話聞く研修生



DVDを鑑賞する様子

天候に恵まれず、残念ながら、操作実習が1日だけになってしまいましたが、この研修会で学んだことを生かして、ぜひ今後も、事故のないよう丁寧な機械操作及び適切な点検管理等をお願いします。

## トピックス

### 〈共同改善計画に伴う委託募集について〉

「林業労働力の確保の促進に関する法律」等により、事業主の知名度不足を補い、募集人数等を多くすることによる求職者へのアピール度を高めるため、事業主と支援センターが共同で改善計画の認定を受けた場合、事業主からの委託を受けて林業労働者の募集を行うことができます。

本県では、共同計画を立てている磐城林業協同組合の中の12事業体が募集を行うこととして、支援センターは厚生労働大臣に届け出て、平成29年1月1日から6月30日までの期間で、24名の募集を行い6名が雇用されています。

(詳しくは、本協会のホームページで検索)

# 就労者のキャリア形成に向けての取り組み

林業就業者の定着を促進するためキャリア形成に必要な知識等を習得するための研修会として、「林業人材育成研修会」を6月23日と6月26日の両日に開催しました。

## 小田桐久一郎師範による「安全なチェーンソー作業」について

平成29年6月23日(金)、石川郡古殿町の古殿町役場大会議室及び古殿町大字松川の現地会場において、開催しました。

昨年度に引き続き、講師として青森県国有林材生産協同組合参事で林材業安全技能師範の小田桐久一郎氏を迎えて、チェーンソーによる伐木の安全な作業について、室内の講義と現地での実技による指導をいただきました。参加者は23名でした。



講師：小田桐久一郎氏

### 6月23日 午前 室内での講義（聴講者メモ抜粋）

- ◎**正確な伐倒はなぜ必要か**→無くならない伐倒中の事故。死亡事故38人中24人（H27林業の事故）。狙ったところに倒れる（受け口を正確につくれる技術）変化（応用）はその後。→受け口をきちっと練習。正確に切れるチェーンソーが大事。受け口ずれると20mの木、1cmで2mずれて「かかり木」になる。チェーンソーの溝で5mmずれると1mずれる。プライドが高いので「かかり木」にひややか。「何年経っても下手だな」→かかり木処理頼めない。かかり木になることは恥ずかしいことではないという雰囲気をつくること。→隠さない。
- ◎**伐採作業者の心構え**→一生のうち同じ現場に当たることはない。正確な観察に基づいて→正確な作業。未熟な技術者は1cm・5mmを修正できない。
- ◎**伐採行動を起こすとき**→①入力ミスのエラーに注意→例えば指差し呼称では頭で認識していても習慣でOKしていて「目」でしっかり確認していない。②判断・決定を行う段階のエラー→林業作業では「正確」「緻密」「慎重」さが要求される。重心の見誤り→経験者は少し離れたところで見ている。初心者は「そば」で見してしまう。
- ◎**安全確保についての考察**→①不注意は原因ではなく結果。②今は、あの人は事故を起こしやすいという考えは否定されている。事故を起こしやすい環境を変えなければ事故は無くならない。③人間はいつでもどこでも作業に集中できるという思い込みは**厳禁**→初心者ほど疲れやすい。管理者はそれに気付かないといけない。怒ると冷静に判断できなくなる。ビクビクしている。今は兄弟少なく、怒られることにデリケート。定着しない者はどこへ行っても定着しない。普段打たれ弱いヤワな人ほどショックを受ける。④立派なマニュアルを完備すれば災害が起これないと思えるが、厚すぎてマニュアルが読めない。ルールが多すぎると破らざるを得なくなる。⑤責任を追及して処罰すれば災害が発生しないという思い込みは**厳禁**。どういう背景があったのか原因を解明しないとまた起きる。⑥エラーには寛容になること。エラーを隠さない社風を作ること重要。ヒヤリハットは貴重な情報（宝庫）
- ◎**安全の第一歩は服装からです**。◎**作業用具は事前調査の結果を踏まえ、準備と点検をする**。◎**接近作業の禁止**→H28から木の高さの2倍離れて作業。ヨーロッパは遥か昔から2倍。木の高さから股のぞきして見えるところまで離れろ、すぐ2倍になる。
- ◎**伐採作業の基本技術**→伐採方向決定の要因、特に枯損状態。枯れたアカマツほど怖いものはない。枯れ枝が予測しにくい。爆発的な動きする。1回どれぐらい飛ぶか見せた方が良い。枯木にショックを与えないようそっと切る。ツルがらみは経験無い人は止めた方がよい。経験ある人に教わる。風はいたずらするが助けてくれない。



室内での研修参加者

### 6月23日 午後 現場での実技指導



講師の伐倒実演



丸太を使用して受け口を説明



枯木はフィリングレバーで倒す



受け口の角度計測



ガイドバーとガンマーの関係を確認



参加者持参のチェーンソーの目立て指導



伐倒指導とその伐根

午後の現地研修では、実際にチェーンソーにより伐木をしながら、指導方法や、作業現場の状況に応じた伐木方法などについて講義をいただいた。講師の伐倒では15m先の狙いを定めた棒にピタリと当たり、拍手を受けていた。参加者から「ガンマークは直角ではないのか。」との質問があり「国際基準で50cm出して15m先で交差する。」との説明を受けた。



## 先崎倫正氏による「チェーンソーの伐木研修」について

平成29年6月26日（月）、安達郡大玉村の「フォレストパークあだたら」の森林学習館と同施設の現地会場において開催した。

講師は、青森県弘前市在住の先崎倫正氏。緑の雇用の修了生で2回連続で世界伐木チャンピオンシップに出場している。

当日は、「日本伐木チャンピオンシップ（略称 JLC）」や「世界伐木チャンピオンシップ（略称 WLC）」のこと、「それらの競技での経験が実際の仕事にどう活かされているか」などの講義、伐木競技のデモンストレーション、実際に現場に行つての現地指導もいただいた。

参加者は、31名でした。



講師：先崎倫正氏

### 6月26日 午前 室内講義（聴講者メモ抜粋）

#### ◎自己紹介として

- ・1991年2月20日生まれ 26歳
- ・大学卒業後、(有)先崎林業に入社（会社は年間事業量 間伐10,000㎡、皆伐5,000㎡）
- ・2014年、23歳で初めて「日本伐木チャンピオンシップ」に挑戦、その後「世界伐木チャンピオンシップ」スイス大会に出場

#### ◎世界大会について

- ・1回目の出場はアンダー24で出場、アンダー24の方が出場のチャンスはある。（獲得点数に開きがある）
- ・2回目はポーランドで開催。32回目の大会。林業のワールドカップ。街をあげてのお祭り。出場は制限なしで日本大会で3位になり出場している。2年に1回の大会
- ・世界大会の競技種目・ルールの説明 参加者はアンダー24が30人、プロクラス100人の計130人
- ・エンジン始動前にバイザーをおろし、イヤーマフをしないと減点。チェーンソー動いているときは歩行しない。
- ・伐倒競技は660ポイント、合わせ輪切りは200ポイント。伐倒は一番大事な競技。方向のずれ・角度・幅・高さ・待避場所などで採点

#### ◎国内事故統計とWLC

- ・WLCは安全に非常に厳格
- ・国内の事故は、自分の伐った木で「かかり木・隣接木・倒れる方向が変わった」など、いずれも伐倒方向での事故（WLCでは伐倒位置で1cmずれるごとに1ポイント減点（レーザーで測る。上位は0cm）
- ・チェーンソーの事故は、切れ・こすれ→刃の接触が多い。
- ・枝払いでの事故も大きい。（安全のため下刃は使わない。内刃で処理）
- ・負傷部位は左足のつま先が多い。多いのは枝払い時の接触
- ・WLCでは装備ができていないと参加できない。救急セットも必要。
- ・防護ズボン、チェーンソーの安全装置の改良で事故は減った。



講義中の講師と参加者

### 6月26日 午前 伐木競技デモンストレーション（森林学習館前庭）

短時間で4種類の競技についてデモンストレーションをしていただいた。なお、正式な競技規格では行わなかった。



◆ソーチェーン着脱競技



◆伐倒競技



◆合わせ輪切り競技



◆枝払い競技

### 6月26日 午後 現地会場での実技（フォレストパークあだたら森林内）

#### ◆伐採実技見学

受け口をつくり低い姿勢でガイドバーから伐倒方向を確認、伐採木はあらかじめ立てた棒に当たる。

#### ◆伐採指導

2名の参加者が実際に指導を受けた。



講師の伐倒実技



講師の伐採した伐根



講師の説明を受ける参加者

# 現場見学会・就業相談会を開催しました

福島県の補助事業で、森林整備担い手対策基金事業による「浜通り地方の現場見学会・就業相談会」を企画、実施しました。開催日は、8月4日で、現場見学会をいわき市田人町の「(有)平子商店の作業現場」で、就業相談会をいわき市の「湯の岳山荘」で行いました。参加者は3名でした。

なお、8月10日に川内村でも開催予定でしたが最少催行人数に達せず中止しています。

## 8月4日 午前 現場見学会（いわき市田人町）

現場に到着した参加者は、徒歩で高性能林業機械のフェラバンチャーザウルスロボを見学した。森林作業道を作設する現場で、材をつかんで切断し邪魔にならない場所に置き、伐根を掘り起こしてつかんで処理、土砂の掘削・盛土・締め固めなどの処理を見学した。(有)平子商店の平子さんから機械の特徴の説明を受け、円滑で安全にかつ効率の良い作業を行う機械の動きに見とれていた。



フラバンチャーの伐倒作業を見学



フラバンチャーザウルスロボの伐倒作業



機械で切られた伐根

次に、徒歩で高性能林業機械のスイングヤーダの現場へ移動した。スイングヤーダは簡易な索張りを行って材の集積が行える機械で、沢などを越える場合などに有効、油圧インターロック機構により、ワイヤー巻取量と繰出量が同じになるよう、ドラム回転数を自動でコントロールしているなどの説明を受けた。その後、実際に材を索にかけて移動する操作を見学した。



スイングヤーダの現場へ移動



スイングヤーダの説明を受ける参加者



材の運搬を見学

現場見学を終え相談会会場へ移動する車内で、福島県林業振興課職員から、「林業での放射性物質の対応」について説明を受けた。

## 8月4日 午後 就業相談会（いわき市 湯の岳山荘）

昼食を取りながら、今年2月に当協会が作成した「高性能林業機械PRのDVD」の一部を視聴し理解を深めていただいた後、相談会を開催した。事業体から、(有)平子商店、いわき市森林組合の2事業体、支援センター職員と参加者を囲んで相談会を行った。

相談の内容としては、森林組合と民間会社の違い、給与は日給月給制、1班4人で40歳から50歳代が多い。就業するための心構えとして、「体力的には大変だが、体力無くてできない人はいない。すぐに慣れる。仕事が無いから林業を選んだでは駄目。現場が好きでないと駄目。山を歩くことから始まる。山にチェーンソーを持って行くところから始まる。事業体を知る方法としてホームページを見る方法がある。協調性が大事、ケンカをしては駄目。」などのアドバイスを受けた。参加者からは、参加した動機として「木の香りが好きで参加した。」「福島に縁があり、福島に気持ちが向かう、現場を見てみたいと思った。」(県外参加者)などの話をいただいた。



高性能林業機械のDVDを視聴



相談対応者が林業について説明



説明を聞く参加者



# 雇用管理研修会を開催しました

全国森林組合連合会の委託事業である林業就業支援事業（雇用管理改善）の一環である「雇用管理研修会」を、平成29年11月9日(木)、福島県農業総合センター（郡山市）において、福島労働局職業対策課雇用開発係長 押田健一氏、社会保険労務士法人かんの事務所 菅野隆氏を講師に招いて開催しました。事業主や雇用管理者28名が参加しました。講演要旨は以下のとおりです。

## 【講演要旨】

### ■福島労働局【最近の雇用失業情勢・厚労省の雇用改善の取り組み】

- 県内の雇用失業情勢（平成29年9月内容）について説明
- 職種別常用有効求人数・就職件数の推移（11ページに掲載しています）
- トライアル雇用助成金（一般トラアルコース）は、職業経験の不足などから就職が困難な求職者を原則3カ月間試験雇用することで、その適性や能力を見極め、常用雇用への移行のきっかけとする目的の制度
- キャリアアップ助成金は、有期契約労働者、短期労働者、派遣労働者といった、非正規雇用労働者の企業内でのキャリアアップ等を促進するため、正社員化、人材育成、処遇改善の取組を実施した事業主に助成する制度。  
8コースある中で一番多く活用されているのが正社員化コース。
- 雇用の安定、職場環境の改善、仕事と家庭の両立支援、従業員の能力向上などへの活用を。詳しくは「雇用関係助成金」で検索のこと。

### ■菅野隆氏【労働基本法の基礎知識 雇用管理者の責務】

- 「林業労働力の確保の促進に関する法律」では、常時5人以上の労働者を雇用する事業所ごとに雇用管理者を選任すること、林業労働者の雇用に際して文書（労働条件通知書）を交付することを事業主に求めている。
- 労働条件通知書の契約期間、通常は「期間の定めなし」で定年まで、「期間の定めあり」サービス関係などで1年更新、5年超えると「期間の定めなし」の契約するようになった。
- 法定労働時間は、1日8時間、週40時間でこれを超える場合は「三六協定」必要。残業させる場合は必ず必要。
- 労働者10人以上では、就業規則と労働者の代表の意見を所在地の労働基準監督署に届出必要。
- 1年単位の変形労働時間は、毎年年間カレンダーと協定書を労基署に提出。
- 年次有給休暇は、若い人はシビアになっている。時効2年で繰り越せると判断。7年6か月で最大40日になる場合も。40日間請求されると時季変更権はあるが拒めない。
- 賃金では、休業手当が理解されていないが重要。※休業手当：労働者は働くことができるのに、会社の都合（使用者の側に責任がある場合）により所定労働日に休業させた場合は平均賃金の60%以上の休業手当を支払う

### ■支援センターの情報提供【求職者が林業に求めること 関係機関の提言】

- 支援センターからは、平成28年度の林業就業支援講習でのアンケート結果を中心に情報提供をした。支援講習は4日間コースと13日間コースが行われ、受講生はそれぞれ8名7名だった。
- 受講生の年齢構成は20歳代9名、30歳代4名、40歳代2名、居住地別では県内9名、県外6名、就職別では在職中6名、離職中4名、学生4名、何で講習を知ったかは、林業就業支援ナビ10名、新聞3名、ハローワークのホームページ2名などで、ネットでの情報収集が多い。
- 受講理由では、「林業の基本的な知識を身につけたかった」9名、「森林の中で林業を体験してみたかった」7名、林業に就職する方法を知りたかった」6名、「チェーンソーの資格を取得したかった」5名、「林業の関連施設を見学してみたかった」3名、「小型車両系建設機械の資格を取得したかった」3名などとなっている。
- 事業体等への要望では、福利厚生や住宅や保険等制度の充実、「緑の雇用」事業を活用し就業まで支援してほしい。移住を考える中での働き口を視野にした支援などが挙げられた。



会場の状況



主催者挨拶をする三浦貞親事務局長



講師の押田健一氏



講師の菅野隆氏



支援センター職員による情報提供

# 林業雇用改善推進会議について

厚生労働省福島労働局主催の平成29年度福島県林業雇用改善推進会議が、平成29年9月7日(木)、福島市の福島合同庁舎3階会議室で開催されました。

出席された委員は、右表のとおり。

そのほか、事務局として公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会、福島労働局職業安定部職業対策課の職員、オブザーバーとして福島公共職業安定所の統括職業指導官により会議が進められました。

平成29年度福島県林業雇用改善推進会議の出席者名簿

(敬称略)

| 区分 | 構成区分  | 所 属               | 氏 名   |
|----|-------|-------------------|-------|
| 委員 | 学識経験者 | 福島県森林組合代表専務理事     | 松本 秀樹 |
|    | 事業者代表 | 磐城林業協同組合理事長       | 平子 作麿 |
|    | 行 政   | 福島県農林水産部林業振興課主任主査 | 菅原 直樹 |
|    | 行 政   | 福島労働局職業安定部職業対策課課長 | 廣谷 俊一 |

「林業雇用改善の取組の現状等について」や「雇用等の現状と今後のあり方について」委員、事務局、オブザーバーの説明や意見を頂きました。

## 【林業雇用改善の取組の現状】

### ◎福島労働局

- ・県内の林業部門の有効求人数7月分87人
- ・県内の林業部門の有効求職者数7月分41人で2.12倍
- ・県内の林業部門の28年度の新規求人数・求職者数・求人倍率はそれぞれ457人、162人、2.82倍
- ・福島労働局の助成制度紹介（キャリアアップ助成金・労働生産性向上助成）

### ◎福島県林業振興課

- ・県の就業推進施策の紹介
  - ①新規参入等促進事業②社会保障充実強化事業③林業労働者等研修事業④林業労働安全衛生確保総合対策事業
- ・「福島県林業労働力の確保のための基本計画」（H28.4.1改訂）説明

### ◎福島県林業労働力確保支援センター

- ・認定事業体の就業者数の推移、保険加入の状況
- ・各種事業による取組を紹介

### ◎福島公共職業安定所

- ・農林漁業のコーナーを作って対応、相談件数H27 55件、H28 63件

## 【各団体における雇用等の現状と今後の対応のあり方について】

### ◎福島県森林組合連合会

- ・系統森林組合の現状（実質16森林組合、総職員数262名）
- ・職員体系は事務系と技術系で、給与体系は月給制と日給制の2種類
- ・新規採用は33名
- ・東日本大震災と原子力発電所事故等から森林再生や海岸防災林造成の森林整備の事業量が増大し、作業員を募集するも応募者少ない。

### ◎磐城林業協同組合

- ・浜通りに拠点を置く組合員17社で構成し、主に国有林の事業行う。
- ・「緑の雇用」では震災前5年間は21名の研修生が震災後5年間は7名に減少。
- ・賃金体系はほとんどが日給制。社会保険制度・退職金制度に加入。
- ・作業環境で特に夏の下刈作業は炎天下なので、サマータイムを導入し涼しい時間帯に作業や空調服を導入して暑さ対策している。
- ・雇用管理改善として月給制導入、給料等の待遇改善、高性能林業機械の導入・更新による生産性・労働時間の短縮を計画。研修や緑の雇用を実施。



推進会議参加者の全景



座長 廣谷俊一 職業対策課長



左側 平子作麿委員 右側 松本秀樹委員



菅原直樹委員

## 【質疑・意見】

- ・緑の雇用の効果で若い人は増えている。 ・中通り浜通りは通年が多い。会津でもトンネルを越えて仕事をしている。 ・林業の学校が福島にない、そういう人（卒業生）がリーダーになってもらえば。核となる人間がいない。
- ・最初から現場に出せる人がほしい。仕事がないから山仕事でもやるかではダメ
- ・いまの林業を正しく理解してもらうことが必要
- ・意見・現状は参考になった。ハローワークの窓口で求職者に聞かせることができる。



# 福島県農林漁業就業等対策・連絡協議会について

厚生労働省福島労働局主催の平成29年度福島県農林漁業就業等対策・連絡協議会が、平成29年11月7日(火)、福島市の福島合同庁舎4階会議室で右下表の関係機関を集めて開催されました。

この協議会は農林漁業の就業の効果的な実施を図ることを目的に毎年開催されています。

関係各機関の支援に関する取組み及び事業概要等について報告を受け、就業に関する情報の交換や共有を図る目的で開催され活発な討議がされました。特に他機関でも林業に関する就業対策が行われており、さまざまな情報の共有が図れました。以下は林業に関する情報です。

福島労働局からいただいた資料として職種別常用有効求人数・就職件数の推移では以下のとおりです。(集計要件などは未確認ですのであくまで参考です)

| 求人  | 育林<br>下刈 | 伐木<br>造材 | その他<br>の林業 |
|-----|----------|----------|------------|
| H24 | 348      | 531      | 281        |
| H25 | 444      | 546      | 223        |
| H26 | 409      | 676      | 143        |
| H27 | 597      | 605      | 73         |
| H28 | 384      | 643      | 88         |

| 就職  | 育林<br>下刈 | 伐木<br>造材 | その他<br>の林業 |
|-----|----------|----------|------------|
| H24 | 82       | 102      | 56         |
| H25 | 107      | 76       | 67         |
| H26 | 66       | 63       | 31         |
| H27 | 63       | 53       | 11         |
| H28 | 45       | 63       | 8          |

林業の求人受理状況は、(フルタイム：H24-1,053人、H25-1,121人、H26-1,100人、H27-1,227人、H28-1,094人、パートタイム：H24-107人、H25-92人、H26-128人、H27-48人、H28-21人)とフルタイムの求人割合が高くなっています。

福島県農林水産部農林企画課からは、「福島県農林水産部『就業・雇用相談窓口』」を各農林事務所農業振興普及部(農業普及所)、森林林業部(林業指導所)、水産事務所(相馬市駐在)、農業総合センター農業短期大学校に設置し、相談対応を行っていること、農業漁業就業支援ホームページを運営していることが報告されました。

[検索方法：福島県HP→組織でさがす→農林企画課→ふくしま農林水産ポータルサイト→農林漁業就業支援関連情報]

福島県農林漁業就業等対策・連絡協議会出席機関

| 機 関 名                              |
|------------------------------------|
| (厚生労働省)                            |
| 福島労働局職業安定部職業対策課                    |
| 福島公共職業安定所                          |
| (農林水産省)                            |
| 東北農政局福島支局                          |
| (福島県)                              |
| 福島県農林水産部農林企画課                      |
| 福島県農林水産部農業担い手課                     |
| 福島県農林水産部水産課                        |
| 福島県農林水産部林業振興課                      |
| 福島県商工労働部産業人材育成課                    |
| (関係機関)                             |
| (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構<br>福島県支部        |
| (一社)福島県農業会議                        |
| (公財)福島県農業振興公社<br>青年農業者等育成センター      |
| (公社)福島県森林・林業・緑化協会<br>林業労働力確保支援センター |



協議会での出席者の全景(注：写真は連結されています)

## トピックス

### 〈第8回福島県チェーンソー選手権が開催されました〉



競技の説明を受ける参加者

平成29年10月21日(土)、第42回福島県林業祭の共催行事として郡山市の研究センターにおいて開催されました。成績は右表のとおりです。



合わせ玉伐り競技中の参加者



精密玉伐り競技中の参加者

#### 〈個人総合〉

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| 優 勝 | 相馬地方森林組合 | 中井田拓也 |
| 準優勝 | 東白川郡森林組合 | 鈴木 俊輔 |
| 第3位 | 東白川郡森林組合 | 秋山 健人 |

#### 〈合わせ玉伐り〉

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| 優 勝 | 東白川郡森林組合 | 秋山 健人 |
| 準優勝 | 相馬地方森林組合 | 中井田拓也 |
| 第3位 | 東白川郡森林組合 | 鈴木 俊輔 |

#### 〈精密玉伐り〉

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| 優 勝 | 相馬地方森林組合 | 松本 公浩 |
| 準優勝 | 相馬地方森林組合 | 中井田拓也 |
| 第3位 | 相馬地方森林組合 | 佐藤 盛人 |

#### 〈玉伐りタイムトライアル〉

|     |            |       |
|-----|------------|-------|
| 優 勝 | いわき市森林組合   | 蛭田 満  |
| 準優勝 | ふくしま中央森林組合 | 岩瀬事務所 |
|     |            | 有松 秀吉 |
| 第3位 | 東白川郡森林組合   | 鈴木 俊輔 |

# 森林・林業担い手育成事業の実施

森林・林業に意欲と技術力を有する優れた担い手の育成・確保を支援するため、各種取り組みを通じて森林・林業に関する情報を提供するための事業を実施しています。

## 高校生1年生に刈払機取扱作業教育を実施

平成29年9月25日(月)、森林・林業担い手育成事業として、福島県立会津農林高等学校において同校森林環境科1年生26名を対象に刈払機取扱作業教育を開催しました。

### ◎支援センターの取組紹介

講義が始まる前に支援センターの取組を以下の通り紹介しました。

#### 【人材確保】

高校生の現地見学会、求職者への林業就業支援講習など、写真や映像で実施状況を説明しました。

#### 【人材育成】

「緑の雇用」の集合研修、林業人材育成研修、森林作業道作設研修、高性能林業機械実践研修など、キャリアアップにより定着を図るための各種研修を写真で紹介しました。

### ◎(安全衛生教育) 室内

林業・木材製造業労働災害防止協会福島県支部の講師の方々により、「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育テキスト」を基に、刈払機の構造及び機能、機械や刃の選定等を、作業に関する知識では、安全に作業を行うためのショルダーベルト、服装や履き物、保護帽、耳栓やイヤーマフなどの重要性について、実際に提示され、各々説明を受けました。さらに、刈払機を使う時期に発生しやすい雷や熱中症への対策、蜂さされへの対策、その他危険な動植物への防備などの講義を受けました。また、点検及び整備に関する知識、災害事例として、刈刃によるスネ・モモ・足の甲の事故が多いこと、振動障害とその予防、労働安全衛生法などの関係法令について学びました。

### ◎(安全衛生教育) 屋外

学校の敷地を実習場所として、四班に分かれて実技を行いました。最初に、機械操作の手本として、実際に持ち方や足の運び方、機械の刈幅や安全な距離、大振りや往復刈りはしないこと、キックバックの防止などの説明を受けた後、生徒一人ひとりに対して、時間をかけた直接指導が行われました。

### ◎アンケートの結果

右上の表、下表のとおりのお得ました。意見感想ではそれぞれの言葉で多用な感想をいただきました。



講義を受ける高校生

#### アンケート結果

- ◆刈払機の安全衛生教育を受けてみて、特に印象に残ったものは？(複数回答可)
  - 支援センターの取組紹介 1名
  - 刈払機の知識 10名
  - 振動障害の知識 5名
  - 災害事例 10名
  - 実技 11名
- ◆今後、森林・林業関係でやってほしいことは？
  - チェーンソーの操作 6名
  - 林業現場の見学 3名
  - 製材工場・原木市場の見学 2名
  - 地元の林業者の講話 1名
  - その他 無

#### ■意見・感想等

- 学校で教えてもらった以外のことが知れた
- 今日の講習で教わったことを忘れず家の手伝いや将来に活用していきたいです
- 刈り払い機は自分には関係ないなと思いましたが、その行動がどれほど大事なのかよくわかりました。
- 最初は簡単だと思っていたけれど、実際にやってみたら難しかった
- みんな(知識は)頭には入っているのでは経験だと思います
- 刈り払い機のきちんとしたやり方がわかった
- 説明がよくてわかりやすかった
- わかりやすかったです
- 知らないことがいっぱいあってすごく勉強になった
- 刈り払い機講習会を受けて、ためになることがたくさんあり、進路のことも考えながら、今後の実技もやっていきたいです
- 今日はありがとうございました。また今後活かしていきたいです
- とても役に立った
- 刈り払い機をちゃんと使えるようになりたい
- 危険なことがたくさんあることがわかった
- はちは怖い
- (一部表現を加除しています。ご了承ください。)



法令関係を説明する講師



刈払機の説明をする講師



個別に操作指導を受ける生徒



学校の敷地で操作実習



## 女性を対象とした木材の工場見学イベントを開催

平成29年3月15日(水)、いわき市において、「木のお仕事を見に行こう～製材工場・割箸工場見学ツアー～」と題したイベントを開催しました。

普段目にする機会が少ない木材の加工施設などの見学・体験を通して、木が使われている現場を体感し、また様々な工夫をしながら震災からの復興を目指す県内企業の取り組みを学ぶことを目的に開催したイベントで、県内の林業関係者や一般の方など、森や木・林業に関心がある女性15名が参加しました。

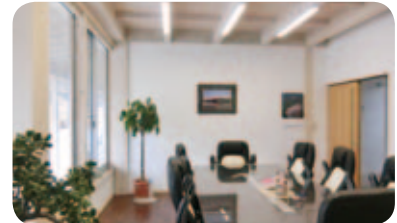
午前中は、「協同組合いわき材加工センター勿来工場」の荒川副理事長に製材工場及び無垢材で建築した荒川材木店の事務所を案内いただきました。



説明を受けながら工場敷地内を見学



大径木に対応した大型の乾燥施設を見学



無垢大断面製材による事務所（会議室）

日本に数台しかないJAS機械等級区分構造用製材装置や、大径木に対応した大型の乾燥施設などを案内いただきながら、山の木が様々な工程や技術により製材品になっていく過程を実際に見ることができ、学び得るものが多い見学となりました。また、同工場の無垢大断面製材で作られた荒川材木店の事務所は、大きな構造材が支える明るく開放的な建物で、木のあたたかさとしなやかさを体感することができました。

昼食は、いわき市植田町にある「ダイニングキッチン月海（ルウ）」にて、県産食材をふんだんに使ったおいしいランチをいただきながら歓談し、お腹も心も満たされたあと、午後からはいわき市川部町にある「株式会社磐城高箸（たかはし）」にて、高橋社長の案内のもと、間伐材を利用した割箸づくりを見学しました。



県産食材たっぷりのランチプレート



自己紹介を交えて、楽しく歓談しました



切り出した材をミカン割りする作業



割箸づくりの工程を説明する高橋社長



自分で焼き印を入れた割り箸を手に記念写真

丸太から材料を切り出し、乾燥やスライス、成型や仕上げ作業を行い、割箸が出来上がるまでの工程を実技や体験を交えながら説明していただき、最後に一人一膳ずつ焼き印を押す体験を行いました。

福島県の杉間伐材の良さを生かすため、コストは抑さえつつも知恵と工夫を重ねて、品質の高い商品作りにこだわり続け、いわきの地から復興を推し進めていきたいと願う高橋社長の熱い思いが伝わりました。

参加者からは「製材品を間近で見て、普段の仕事（事務）がこういった製品を作るために行われているのだとつながり、興味深く感じた。」という感想などが寄せられ、実りある見学ツアーとなりました。

## トピックス

### 〈新規就業者への支援について〉

平成29年度林業新規就業支援事業として林業労働力確保支援センターでは、下記のメニューで新規就業者を雇用する事業体への経費の支援をしています。

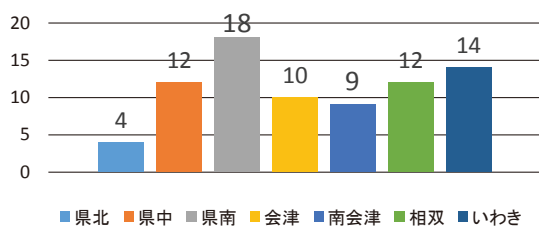
- ① 特別教育等受講支援  
（安全講習2項目、安全衛生教育3項目、特別教育5項目、技能講習6項目）
- ② OJT 研修支援

# 改善措置実施状況報告書等にみる事業体の現状

改善措置実施状況報告書は、雇用管理の改善や事業の合理化についての改善計画を認定された事業体が各年次の実施状況を事業年度の終了後3か月を超えない日までに、当支援センターに報告をいただくものです。

支援センターでは、いただいた報告から、改善措置の進捗状況等を分析し、その後の雇用管理の改善の助言等に役立てています。今回は、それらの報告や認定申請書などから認定事業体の現状を報告します。

## 認定事業体数について



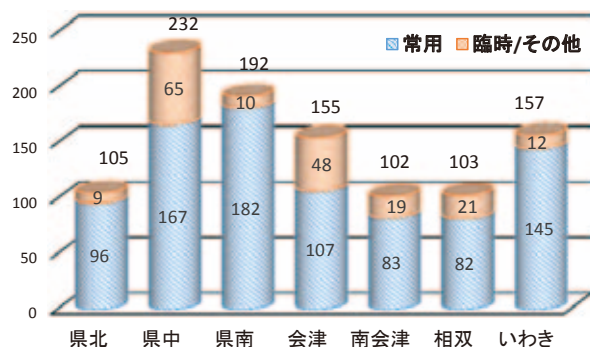
改善計画が認定されている事業体は79事業体です。管内別の事業体数では、県北4、県中12、県南18、会津10、南会津9、相双12、いわき14となっています。支援センターとしては、認定事業体がない空白の市町村に新たに認定を増やすべく、事業体への勧誘を行っています。

## 認定事業体の多い道府県一覧表

| 区分   | 森林組合 | 民間事業体等 | 計   |
|------|------|--------|-----|
| 北海道  | 30   | 143    | 173 |
| 岩手県  | 18   | 56     | 74  |
| 秋田県  | 11   | 80     | 91  |
| 福島県  | 15   | 64     | 79  |
| 長野県  | 19   | 58     | 77  |
| 高知県  | 23   | 66     | 89  |
| 熊本県  | 15   | 66     | 81  |
| 大分県  | 13   | 73     | 86  |
| 宮崎県  | 8    | 122    | 130 |
| 鹿児島県 | 16   | 69     | 85  |

全国の認定事業体数では、林業が盛んな地域では認定事業体が多い傾向です。

## 現場作業員の管内別、常用・臨時／その他別 人数



管内別の現場作業員は、左表のとおりです。現場作業員数の少ない管内は、県北地区で105人、南会津地区102人、相双地区103人で、多い管内は、県中232人、県南192人、いわき157人、会津地区155人となっています。全体で常用862人、臨時その他が184人、計1,046人です。1事業体当たりの平均作業員数は、県北で26.3人と最も多く、次いで県中19.3人、会津15.5人などです。作業員の数が多いのは、一般的に森林組合で、民間事業体でも30名以上の事業体もありますが多くは10名以下です。なお、臨時・その他の多い管内は県中地域、会津地域です。

## 管内別、保険等加入状況

| 管内区分 | 事業体数 | 保険加入状況 |      |      |      |     |
|------|------|--------|------|------|------|-----|
|      |      | 労災保険   | 雇用保険 | 健康保険 | 厚生年金 | 退職金 |
| 県北   | 4    | 98%    | 79%  | 80%  | 76%  | 79% |
| 県中   | 12   | 88%    | 78%  | 80%  | 79%  | 57% |
| 県南   | 18   | 98%    | 80%  | 93%  | 88%  | 73% |
| 会津   | 10   | 97%    | 89%  | 87%  | 85%  | 80% |
| 南会津  | 9    | 94%    | 46%  | 65%  | 68%  | 60% |
| 相双   | 12   | 85%    | 76%  | 74%  | 73%  | 74% |
| いわき  | 14   | 97%    | 84%  | 86%  | 85%  | 69% |
| 計    | 79   | 94%    | 78%  | 82%  | 81%  | 70% |

職員には事務員を含む

雇用管理改善で大きな目的のひとつが、労働条件の改善、特に保険等の加入促進です。管内別の加入割合を見ると加入率が低い地域があります。この要因のひとつには常用以外の作業員の加入が低いことが想定されます。改善計画では常用作業員を増やして労働条件を改善する。もしくは労働条件を改善して常用作業員を雇用するような計画策定を目指しています。ただ、本県の現状では、新たな作業員の確保が難しく、作業員の再雇用による高齢化などで加入が進まない傾向があるものと思われます。

## 管内別、森林組合・民間事業体別 新規採用者数

実施状況報告を受けた事業体の集計では、104名の新規採用があったと報告を受けています。

この中では、県中、県南、会津の採用者数が多いのが特徴です。

採用された作業員の一部は、緑の雇用の制度を活用してキャリア形成を行うことになります。

| 管内区分 | 事業体数 | 新規採用者数 | 左の内訳 |          |
|------|------|--------|------|----------|
|      |      |        | 森林組合 | 民間林業事業体等 |
| 県北   | 4    | 2      | 2    | 0        |
| 県中   | 12   | 31     | 7    | 24       |
| 県南   | 18   | 24     | 4    | 20       |
| 会津   | 10   | 23     | 6    | 17       |
| 南会津  | 9    | 1      | 0    | 1        |
| 相双   | 12   | 12     | 3    | 9        |
| いわき  | 14   | 11     | 1    | 10       |
| 計    | 79   | 104    | 23   | 81       |

臨時・その他の採用も含む



# 福島県認定事業体一覧表(流域別)

H29.6.30現在

| 番号            | 事業体の名称            | 所在地                            | TEL          |
|---------------|-------------------|--------------------------------|--------------|
| <b>阿武隈川流域</b> |                   |                                |              |
| 1             | 1 福島県北森林組合        | 福島市岡部字前田137-1                  | 024-534-9015 |
| 2             | 2 吾妻造林(有)         | 福島市町庭坂字湯町17                    | 024-591-1322 |
| 3             | 3 (有)武田林産         | 二本松市小関105                      | 0243-24-2819 |
| 4             | 4 安田林業(株)         | 安達郡大玉村大山字宮ノ前21                 | 0243-68-2220 |
| 5             | 5 郡山市森林組合         | 郡山市逢瀬町多田野字本郷228                | 024-957-2850 |
| 6             | 6 (株)アメリカ屋        | 郡山市田村町徳定字下河原58                 | 024-944-4990 |
| 7             | 7 (有)ネイチャーリバイブ    | 須賀川市滝字前田40                     | 0248-67-2856 |
| 8             | 8 田村森林組合          | 田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7               | 0247-67-1101 |
| 9             | 9 (株)クライス         | 田村市常葉町西向字中97-1                 | 0247-61-5187 |
| 10            | 10 (有)大須賀林業       | 岩瀬郡天栄村大字牧之内字惣五郎4               | 0248-29-8613 |
| 11            | 11 (有)星林業         | 岩瀬郡天栄村大字田良尾字鹿野3                | 0248-84-2307 |
| 12            | 12 アブクマエコロジー(有)   | 石川郡玉川村大字岩法寺字下竹ノ内36-6           | 0247-57-4111 |
| 13            | 13 (有)松崎産業        | 石川郡平田村大字永田字堂作112-3             | 0247-55-2076 |
| 14            | 14 (有)水野林興        | 石川郡古殿町大字大久田字越代139              | 0247-53-3860 |
| 15            | 15 (有)鈴木商事        | 石川郡古殿町大字松川字小名沢1                | 0247-53-3174 |
| 16            | 16 ふくしま中央森林組合     | 田村郡小野町大字小野新町字知宗59-2            | 0247-71-0755 |
| 17            | 17 株式会社グリーンプロジェクト | 白河市大信下新城字北山61-1                | 0248-54-5115 |
| 18            | 18 大屋林業(有)        | 白河市大信戸字赤仁田1-111                | 0248-46-3591 |
| 19            | 19 (株)出田創業        | 白河市大信下小屋字宮沢144                 | 0248-21-6560 |
| 20            | 20 白米林業企業組合       | 白河市字会津町93-8                    | 0248-29-8991 |
| 21            | 21 西白河地方森林組合      | 白河市字旭町1-244-1                  | 0248-24-1037 |
| <b>奥久慈流域</b>  |                   |                                |              |
| 22            | 1 (有)東白林業         | 東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野179-1           | 0247-33-6939 |
| 23            | 2 東白川郡森林組合        | 東白川郡棚倉町大字棚倉字南町100-2            | 0247-33-2161 |
| 24            | 3 (有)陣野林業         | 東白川郡棚倉町大字北山本字居伝金288            | 0247-33-5153 |
| 25            | 4 (有)スズキ木材        | 東白川郡棚倉町大字戸中字川前217              | 0247-35-2324 |
| 26            | 5 (有)田部林業         | (戸塚事務所)<br>東白川郡矢祭町大字戸塚字太子沢21-3 | 0247-57-5675 |
| 27            | 6 協和木材(株)         | 東白川郡塙町大字西河内字鶴巻10               | 0247-43-0272 |
| 28            | 7 (有)いしぐろ         | 東白川郡塙町大字塙字宮田16-8               | 0247-43-2940 |
| 29            | 8 (株)武農林商会        | 東白川郡塙町上茨井字胡桃下53                | 0247-43-4283 |
| 30            | 9 真名畑林業(有)        | 東白川郡塙町大字植田字森戸68-1              | 0247-43-3331 |
| 31            | 10 (有)ウッド福生       | 東白川郡塙町大字片貝字兎田44                | 0247-42-2409 |
| 32            | 11 (株)池田林業        | 東白川郡塙町大字那倉字矢塚1                 | 0247-42-2427 |
| 33            | 12 (有)本郷林業        | 東白川郡鮫川村大字赤坂東野字戸草298-1          | 0247-49-2420 |
| 34            | 13 (有)諸橋林業        | 東白川郡鮫川村大字赤坂東野字戸草23-2           | 0247-49-2422 |
| <b>会津流域</b>   |                   |                                |              |
| 35            | 1 会津若松地方森林組合      | 会津若松市城前2-3                     | 0242-26-2355 |
| 36            | 2 (有)佐藤林業         | 会津若松市湊町大字原字高坂153               | 0242-96-1370 |
| 37            | 3 会津北部森林組合        | 喜多方市字舞台田3128-8                 | 0241-22-1136 |
| 38            | 4 (有)斉藤造林         | 喜多方市熊倉町雄国字八木沢道中乙562            | 0241-25-7021 |
| 39            | 5 (株)ノーリン         | 喜多方市慶徳町山科字宮前4780-7             | 0241-24-2300 |
| 40            | 6 西会津町森林組合        | 耶麻郡西会津町尾野本字樋ノ口原乙1460           | 0241-45-2779 |
| 41            | 7 (有)六和林業         | 耶麻郡猪苗代町大字磐里字島田1955             | 0242-62-3072 |

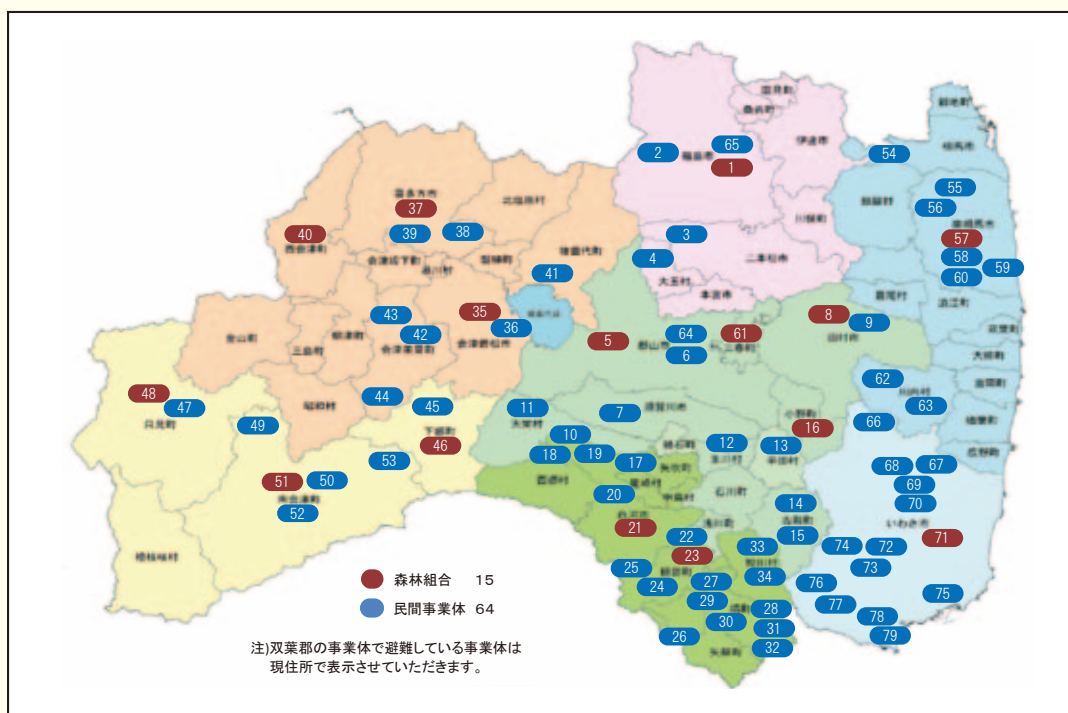
| 番号          | 事業体の名称             | 所在地                            | TEL          |
|-------------|--------------------|--------------------------------|--------------|
| 42          | 8 栗城林業(株)          | 大沼郡会津美里町字東川原3250               | 0242-54-7100 |
| 43          | 9 会津西部林業(有)        | 大沼郡会津美里町吉田字村中甲173              | 0242-53-2408 |
| 44          | 10 (有)川島林業         | 大沼郡会津美里町東尾岐字村中乙10948           | 0242-53-2701 |
| 45          | 11 (有)共和林業         | 南会津郡下郷町大字大内字沼山488              | 0241-68-2915 |
| 46          | 12 下郷町森林組合         | 南会津郡下郷町大字豊成字下モ6276             | 0241-67-3310 |
| 47          | 13 (株)ヤマシ          | 南会津郡只見町大字小川字下村79               | 0241-84-2573 |
| 48          | 14 只見町森林組合         | 南会津郡只見町大字只見字田中1283-3           | 0241-82-3120 |
| 49          | 15 和泉田造林組合         | 南会津郡南会津町和泉稲場5542               | 0241-73-2330 |
| 50          | 16 佐藤造林            | 南会津郡南会津町静川字風下甲45               | 0241-62-2766 |
| 51          | 17 南会津森林組合         | 南会津郡南会津町針生字下宮238               | 0241-64-5071 |
| 52          | 18 (株)館岩工務所        | 南会津郡南会津町松戸原223                 | 0241-78-2224 |
| 53          | 19 山星林業(株)         | 南会津郡南会津町田島字田部原159-5            | 0241-62-3139 |
| <b>磐城流域</b> |                    |                                |              |
| 54          | 1 松山林業(有)          | 相馬市東玉野字町裏139-1                 | 0244-34-2108 |
| 55          | 2 特定非営利活動法人自然環境広域圏 | 南相馬市鹿島区上杉窪字瀬ノ沢20-1             | 0244-26-3917 |
| 56          | 3 (有)国見グリーンパワーズ    | 南相馬市原町区大原字阿弥陀堂28               | 0244-23-4923 |
| 57          | 4 相馬地方森林組合         | 南相馬市原町区錦町1-34                  | 0244-22-0831 |
| 58          | 5 (有)鈴木林業          | 南相馬市原町区南町3-53                  | 0244-23-2366 |
| 59          | 6 千葉製材所            | 南相馬市原町区牛来字穴田42-1               | 0244-22-8111 |
| 60          | 7 中川木材             | 南相馬市原町区中太田字天狗田95-25            | 0244-23-4830 |
| 61          | 8 双葉地方森林組合         | (暫定事務所)<br>田村郡二春町大字芹ヶ沢字深作130-2 | 0247-73-8070 |
| 62          | 9 (株)緑樹            | 双葉郡川内村大字上川内字町分314              | 0240-25-8806 |
| 63          | 10 (有)志賀林業         | 双葉郡川内村大字下川内字道ノ下30              | 0240-25-8484 |
| 64          | 11 吉田林業(株)         | 双葉郡葛尾村大字落合字大放100               | 024-983-7286 |
| 65          | 12 (有)ハヤマ森業        | 相馬郡飯館村八木沢字上八木沢110              | 0244-42-0102 |
| 66          | 13 (有)丸信林業         | いわき市川前町下桶売字荻91                 | 0246-48-4878 |
| 67          | 14 國生興産(有)         | いわき市小川町柴原字桐ヶ岡48                | 0246-83-0731 |
| 68          | 15 (有)中崎林業         | いわき市小川町塩田字尾ノ内127               | 0246-83-1864 |
| 69          | 16 いわき愛林(株)        | いわき市小川町上小川字石田111-1             | 0246-83-2560 |
| 70          | 17 (有)松本林業         | いわき市小川町関場字前田78                 | 0246-83-0548 |
| 71          | 18 いわき市森林組合        | いわき市平字正内町107-3                 | 0246-23-1599 |
| 72          | 19 (株)長山           | いわき市遠野町深山田字新田62-1              | 0246-89-3999 |
| 73          | 20 遠野興産(株)         | いわき市遠野町根岸字石田44-3               | 0246-89-2172 |
| 74          | 21 (有)平子商店         | いわき市遠野町入遠野字白鳥132               | 0246-89-2066 |
| 75          | 22 常磐林業(株)         | いわき市泉町下川字田宿187                 | 0246-56-1222 |
| 76          | 23 (有)井出林業         | いわき市田人町貝泊字井出102                | 0246-62-4590 |
| 77          | 24 (有)豊田林業         | いわき市田人町旅人字前山1                  | 0246-68-3021 |
| 78          | 25 (有)近野林業         | いわき市勿来町大高応時1                   | 0246-65-2974 |
| 79          | 26 磐城造林(株)         | いわき市勿来町関田宮前36                  | 0246-65-4141 |

注) 番号は、流域ごとに、市役所・町村役場一覧の順に表示しています。

## 【認定林業事業体とは】

林業労働者を雇用して、造林、保育、伐採その他の森林施業を行い、改善の計画を履行する意欲と能力を有する事業者が、「福島県林業事業体改善計画認定要領」に基づき「雇用管理の改善と事業の合理化についての計画(改善計画)」(5年間)を作成・申請し、県知事の認定を受けると認定事業体になります。

# 福島県認定事業体位置図(流域別)



認定事業体名一覧

H29. 6. 30現在

| No.   | 名 称              | No.   | 名 称      | No.  | 名 称        | No.      | 名 称                  | No.       | 名 称      |
|-------|------------------|-------|----------|------|------------|----------|----------------------|-----------|----------|
| 阿武隈流域 |                  | 奥久慈流域 |          | 会津流域 |            | 磐城流域(相双) |                      | 磐城流域(いわき) |          |
| 1     | 福島県北森林組合         | 22    | (有)東白林業  | 35   | 会津若松地方森林組合 | 54       | 松山林業(有)              | 66        | (有)丸信林業  |
| 2     | 吾妻造林(有)          | 23    | 東白川郡森林組合 | 36   | (有)佐藤林業    | 55       | 特定非営利活動法人<br>自然環境応援団 | 67        | 國生興産(有)  |
| 3     | (有)武田林産          | 24    | (有)陣野林業  | 37   | 会津北部森林組合   | 56       | (有)国見グリーンパワーズ        | 68        | (有)中崎林業  |
| 4     | 安田林業(株)          | 25    | (有)スズキ木材 | 38   | (有)斉藤造林    | 57       | 相馬地方森林組合             | 69        | いわき愛林(株) |
| 5     | 郡山市森林組合          | 26    | (有)田部林業  | 39   | (株)ノーリン    | 58       | (有)鈴木林業              | 70        | (有)松本林業  |
| 6     | (株)アメリカ屋         | 27    | 協和木材(株)  | 40   | 西会津町森林組合   | 59       | 千葉製材所                | 71        | いわき市森林組合 |
| 7     | (有)ネイチャーリバイブ     | 28    | (有)いしぐろ  | 41   | (有)六和林業    | 60       | (有)中川木材              | 72        | (株)長山    |
| 8     | 田村森林組合           | 29    | (株)武農林商会 | 42   | 栗城林業(株)    | 61       | 双葉地方森林組合             | 73        | 遠野興産(株)  |
| 9     | (株)クライス          | 30    | 真名畑林業(有) | 43   | 会津西部林業(有)  | 62       | (株)緑樹                | 74        | (有)平子商店  |
| 10    | (有)大須賀林業         | 31    | (有)ウッド福生 | 44   | (有)川島林業    | 63       | (有)志賀林業              | 75        | 常磐林業(株)  |
| 11    | (有)星林業           | 32    | (株)池田林業  | 45   | (有)共和林業    | 64       | 吉田林業(株)              | 76        | (有)井出林業  |
| 12    | アブクマエコロジー(有)     | 33    | (有)本郷林業  | 46   | 下郷町森林組合    | 65       | (有)ハヤマ森業             | 77        | (有)豊田林業  |
| 13    | (有)松崎産業          | 34    | (有)諸橋林業  | 47   | (株)ヤマシ     |          |                      | 78        | (有)近野林業  |
| 14    | (有)水野林興          |       |          | 48   | 只見町森林組合    |          |                      | 79        | 磐城造林(株)  |
| 15    | (有)鈴木商事          |       |          | 49   | 和泉田造林組合    |          |                      |           |          |
| 16    | ふくしま中央森林組合       |       |          | 50   | 佐藤造林       |          |                      |           |          |
| 17    | (株)ミヤマグリーンプロジェクト |       |          | 51   | 南会津森林組合    |          |                      |           |          |
| 18    | 大屋林業(有)          |       |          | 52   | (株)館岩工務所   |          |                      |           |          |
| 19    | (株)出田創業          |       |          | 53   | 山星林業(株)    |          |                      |           |          |
| 20    | 白栄林業企業組合         |       |          |      |            |          |                      |           |          |
| 21    | 西白河地方森林組合        |       |          |      |            |          |                      |           |          |

発行：公益社団法人 福島県森林・林業・緑化協会  
 福島県林業労働力確保支援センター  
 〒960-8043  
 福島県福島市中町5番18号(林業会館内)  
 TEL 024-521-3270  
 FAX 024-521-3246  
 メール fukusien@violin.ocn.ne.jp  
 ウェブサイト <http://www.fukurin-net.jp/?cat=3>



平成29年11月発行